

2015年度 後期		リフレクションペーパー					
学科名	情報学科						
科目名	上級プログラミングII						
科目区分	専門科目	単位数	1	開講時期	1年後期		
必修・選択の別	選択						
担当者	勝瀬郁代・佐塚秀人						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制御構造を利用したプログラムを作成できる。</li> <li>・配列を利用したプログラムを作成できる。</li> <li>・クラスを利用した基本的なプログラムを読んで理解できる。</li> <li>・クラスを利用した基本的なプログラムを自分で作成できる。</li> <li>・統合環境を用いたプログラムの作成から実行までの作業内容が実際に出来る。</li> </ul>						
日程と内容	<p>第1回：導入講義：本講義のガイダンスを行う。前期の範囲の復習を行う。</p> <p>第2回：制御構造について演習する。(6.1, 6.2, 6.3, 6.4, 6.5)</p> <p>第3回：配列の基礎について演習する。(7.1, 7.2, 7.3, 7.4)</p> <p>第4回：配列の応用について演習する。(7.5, 7.6, 7.7)</p> <p>第5回：クラスの構造について演習する。(8.1, 8.2, 8.3, 8.4)</p> <p>第6回：メソッドの引数と戻り値について演習する。(8.5, 8.6)</p> <p>第7回：メンバへのアクセス制限、メソッドのオーバーロードについて演習する。</p> <p>第8回：コンストラクタ、コンストラクタのオーバーロードについて演習する。(9.1, 9.2)</p> <p>第9回：復習</p> <p>第10回：クラス変数、クラスメソッドについて演習する。(9.3, 9.4)</p> <p>第11回：クラスの利用について演習する。(10.1, 10.2, 10.3)</p> <p>第12回：クラス型の変数、オブジェクトの配列について演習する。(10.4, 10.5)</p> <p>第13回：総合演習</p> <p>第14回：総合演習</p> <p>第15回：総合演習</p>						
成績評価基準	定期試験 臨時試験 報告書・レポート 課題 演習	100%	実技 部外評価 プレゼンテーション	100%	100%		
授業到達目標の達成度	真面目に演習に取り組んでいた受講生は全員合格していることから、おおよそ達成できたといえる。評価の平均は75点とまずまずで、かつ、他クラスに比べて10点あまり高くなったが、一方で、総合演習の得点が5割強しかなく、理解不足感がある。						
反省点	今年は全体的に学力が低く、課題提出に対する意欲も低いように感じていたが、なかなかそれに合わせる事ができなかった。演習室が狭い上に、一人で担当するには受講者数が多く、TAの力を借りても、十分には対応できなかった。						
来年度の計画	カリキュラム改訂につき、来年度以降は開講されない。						
授業評価アンケートに対するコメント	総合評価は7.1と比較的低かった。個別の項目で見ると、最も低いのが「授業で使用した教室の設備・環境は良かったですか。」で3.5、次に低いのは、「授業の内容は理解できましたか。」「授業に刺激され授業内容に興味を持つようになりましたか。」で3.6であった。課題の難易度は昨年度と変わらないが、昨年度は8点を超える総合評価を得たので、昨年度との学力差が影響したのだと思われる。 クラス間の成績(長期欠席者を除く)を分析すると、 勝瀬クラス：課題点平均58.5点(70点満点)、総合演習平均16.5点(30点満点)、評価平均75.0点(100点満点) Bクラス：課題点平均46.6点(70点満点)、総合演習平均18.0点(30点満点)、評価平均64.6点(100点満点)						
履修登録者数	28名	定期試験 受験者数	28名	合格者数	25名	合格率	89%